

支那風



よむら

2026

(令和8年)

1月号

No. 897

子どもたちのヒーロー！小学校に登場



▲ 北海道日本ハムファイターズの今川優馬選手（写真中央）と奈良間大己選手（写真右）

1月20日(木)、2名の選手が大川小学校を訪問し、児童たちと交流しました。詳しくは5ページをチェック！

今月の記事

- 02 新年のごあいさつ
- 03 令和7年度 一般会計補正予算の概要
- 04 ボランティアで健康づくりをはじめませんか？

- 05 地域おこし協力隊リポート
- 06 手紙の書き方体験授業を開催！
- 08 令和7年度 無料バスで行く札幌健（様）診ツアー



新年あけましておめでとうございます 余市町長 齊藤 啓輔



謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

令和8年の新しい年を皆さんとともに迎えることができましたことを大変うれしく思います。

さて、昨年を振り返りますと、国内外で情勢の変化が相次ぎ、経済・気象ともに不確実性の高い一年となりました。北海道でも例年を上回る高温の日が続き、農業・水産業をはじめとする一次産業に影響が及びました。本町においても、気候変動を見据えた生産体制の強化や、防災・減災に向けた備えを一層進める必要性を改めて認識したところです。

そのような中にあっても、余市町では、町民の皆さまの生活を支える施策を着実に前進させてまいりました。給食費・保育料・18歳到達年度末までの医療費無償化など、子育て支援の充実については、全国からいただく温かいふるさと納税が大きな支えとなっており、持続的に実施できる体制が整いつつあります。寄附者の皆さまの思いを町民サービスに還元する、この地域ならではの循環が確かな形として根づいてきました。

また、ワインをはじめとする食・農・観光の分野では、本町の強みを生かした取り組みが大きく進展した

一年もありました。

昨年2月には、世界的銘醸地フランスのジュヴレ・シャンベルタン村と親善都市協定を締結し、気候変動への対応や人材育成などで国際的な連携が始まりました。さらに、北後志の各市町村と一緒にとなった広域連携も一步ずつ深化し、ワインだけでなく、食・農・観光全体を一体的にブランディングする基盤が整っています。

本町が進めてきた「地域の強みを核にし、その成果を町全体へ広げていく」取り組みが、ようやく形になり始めていると感じています。

また、高齢者福祉や医療、生活交通の確保など、地域生活を支える施策も引き続き丁寧に取り組んでまいります。

人口減少という厳しい現実は続きます。しかしその中でも、今ここに暮らす皆さまの生活を守り、子どもたちの未来につながるまちをつくることこそが、私たちの使命です。

本年も「住んでよかった、これからも住み続けたい」と感じていただける余市町の実現を目指し、職員一同、誠心誠意取り組んでまいります。

結びに、本年が町民の皆さまにとって健やかで実り多い一年となりますよう、心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

新年あけましておめでとうございます 余市町議会議長 藤野 博三



希望に満ちた令和8年の新春を迎え、心からお慶び申し上げます。

町民の皆さんには、日ごろから議会活動に対する温かいご理解とご支援を賜り、町議会を代表し、厚くお礼を申し上げます。

顧みますと、全国各地で猛暑や豪雨などの自然災害が頻発し、農作物の収穫量や品質に大きな影響が出るなどしており、気候変動への対応が急務となっております。

また、生活面では、エネルギー・食料品価格等の物価高騰が、地域経済や生活者に深刻な影響を及ぼしております。

国においては、昨年末でガソリン税暫定税率が廃止され、総合経済対策として、生活の安全保障・物価高への対応、危機管理投資・成長投資による強い経済の実現、防衛力と外交力の強化の3本柱の構成により、家庭・事業者の生活支援が中心に捉えられつつ、成長

分野への投資などを織り交ぜた経済対策が進められていく予定となっており、今後、重点支援地方交付金による地方公共団体における地域の実情にあった支援が行われることになっております。

本町では、豊富な食資源を持続的に生産、供給できる体制の充実や地域の食材をワインやウイスキーなどと共に食文化として発信し、活力ある地域づくりを目的としたガストロノミー推進事業が実施され、一次産業の活性化や各種プロモーション事業による観光客の増加を期待するところであります。

私ども議会は、本会議や常任委員会では日々活発な議論が行われていますが、町民の代表として研鑽を重ね、諸課題に積極的に取り組んでいく所存であります。議員としての品位、品格を保ち、町民の代表として議員一同、全力を挙げてその責務を全うしていく所存でありますので、なお一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新しい年が町民の皆さんにとりまして、健やかで幸多い年となりますよう心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。



令和7年度季節労働者資格取得促進事業

現場作業では、安全確保のために、免許や講習修了等の資格が必要な仕事が多く、企業からも有資格者の採用ニーズが高まっています。北後志通年雇用促進支援事業協議会では、季節労働者の通年雇用化を図るために、資格取得に要した費用の一部を助成します。

○対象者

- ・北後志地区（余市町・古平町・積丹町・仁木町・赤井川村）在住の季節労働者で、通年雇用化を希望する方
- ・令和7年度または令和6年度に雇用保険の「短期雇用特例被保険者」（現に雇用保険の一般被保険者となっている方は対象となりません。）のうち、北後志通年雇用促進支援事業協議会が指定教育訓練等の受講を承認した方

○助成対象指定教育訓練等

教育訓練 講座の例	運輸通信	大型・大型特殊・大型二種・けん引・普通二種・中型・中型二種・準中型 車両系建設機械・フォークリフト・玉掛け・小型移動式クレーン・高所作業車 等
	介護技能	介護職員初任者研修 等
	資格取得	パソコン検定・土木施工管理技士・管工事施工管理技士・建築施工管理技術検定 等

詳しくは、厚生労働省のホームページで検索してください。

※助成を受けるには、必ず受講前に協議会へ事前の相談・申請を行ってください。

○助成内容

対象経費：教育訓練に要する入学料および受講料（教材費含む）

[教育訓練給付制度](#)

[検索](#)

利用回数：1人1回

助成額：対象経費の3割（10万円を限度）※予算の範囲内で支給

必要なもの：雇用保険特例受給資格者証（令和7年度または令和6年度のもの）または失業認定申告書

問合せ 北後志通年雇用促進支援事業協議会（商工観光課内） ☎ 21-2125

各会計予算



令和7年度一般会計補正予算の概要

令和7年余市町議会第6回臨時会において可決されました令和7年度一般会計補正予算（第6号）の概要をお知らせします。

○補正予算の状況（第6号）

「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」のうち「定額減税補足給付金」に不足が生じたため、関係経費の補正計上として、1,421万円を増額し、補正後の予算は124億3,387万2千円となりました。

主な歳出の補正内容（第6号）

- ・定額減税補足給付金1,421万円

今回掲載している令和7年度補正予算について、ホームページにて詳細を掲載しています。

問合せ 財政課 財政係 ☎ 21-2114



犬を飼育されている皆さんへ

生後91日以上の犬を飼育されている方は、次のことが法律で義務付けられています。

○畜犬登録（生涯1回）

犬を飼い始めたら必ず畜犬登録を行ってください。登録がお済みでない場合は、速やかに手続きをお願いします。

○狂犬病予防注射（年1回）

毎年1回、狂犬病予防注射を受ける必要があります。まだお済みでない場合は、動物病院へ相談ください。

問合せ 環境対策課 環境衛生係 ☎ 21-2118



20歳になる皆さんへ！20歳になったら国民年金

国民年金は、高齢になったときだけでなく、病気や事故で障がいの状態になった時や家族の働き手が亡くなつたときなど、いざというときの生活を、働いている世代みんなで支えようという考えで作られた仕組みです。

国民年金は、日本に住む20歳から60歳までの方の加入が義務付けられています。

○20歳になる方からのよくあるご質問

Q. 加入手続きは、いつどのように行うの？

A. 20歳になってから、概ね2週間以内に日本年金機構から「国民年金加入のお知らせ」の書類が郵送されますので、ご確認いただければ加入の手続きは不要となります。また、「基礎年金番号通知書」も郵送されます。「基礎年金番号通知書」は、年金の加入記録の確認や将来年金を受け取る際などに必要になりますので、大切に保管してください。

※「基礎年金番号通知書」は、20歳になる前から厚生年金に加入していた方および、障害・遺族年金を受給している方には郵送されませんのでご注意ください。

Q. 学生でも加入しなければいけないの？

A. 学生の方であっても、20歳になった時点で国民年金加入となります。なお、学生の方は所得が一定額以下の場合、保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」を申請することができますので、申請を希望される方は学生である証明書類を持参の上、申請先に提出してください。

Q. 納付が猶予された保険料はどうなるの？

A. 納付猶予の期間は、老齢年金を受給するために必要な受給資格期間に含まれますが、年金額には反映されません。ただし、承認を受けた期間から10年以内であれば、猶予された保険料を古い期間から順に納めること（追納）ができますので、将来の老齢年金額を増額するためにも、追納することをおすすめします。

※追納するためには申込みが必要ですので、お近くの年金事務所に問合せください。

申請先・問合せ 福祉課 福祉係 ☎ 21-2120

小樽年金事務所国民年金課 ☎ 0134-33-5026



ボランティアで健康づくりをはじめませんか？ ～65歳からの生きがいづくり～

○余市町介護支援ボランティアポイント事業・新規登録者説明会

登録介護施設にてボランティア活動を行うとポイントが付き、貯まったポイントを換金できる「余市町介護支援ボランティアポイント事業」を行っています。

ボランティア活動を通じて社会参加や地域貢献をすることで、生きがいづくりや介護予防にもつながり、ご自身がより元気になることを目的としています。“社会参加”は介護予防・認知症予防に“効果的”であるといわれています。

始めるには説明会に参加してボランティア登録をする必要がありますので、興味のある方はぜひお気軽に問合せください。

日 時：2月10日（火）13:00～15:10 会 場：福祉センター入舟分館（入舟町400番地）

参加費：無料 対象者：町内在住の65歳以上の方（要支援、要介護認定を受けていない方）

備 考：ボランティア登録を希望される方は登録証用の写真撮影を行います。

締 切：2月3日（火）まで

申込み・問合せ 余市町社会福祉協議会 ☎ 22-3156

救急車の適正利用にご協力ください

○このような時は、タクシー等をご利用ください！

- ・包丁で手を切った
- ・虫歯が痛む
- ・早く受診したい



救急車は無料だから

- ・交通手段がない
- ・今日入院だから・・・

○このような時は、すぐに119番してください！

- ・突然の激しい頭痛や胸痛
- ・片方の腕や足に力が入らない
- ・うれつが回らない
- ・急な息切れ、呼吸困難
- ・締め付けられるような胸の痛みがつづく



北後志消防組合 余市消防署



ファイターズの選手との交流！「北海道応援大使プロジェクト」

© HOKKAIDO NIPPONHAM FIGHTERS

北海道日本ハムファイターズが道内市町村を応援する取り組み「北海道179市町村応援大使」は、2013年にスタートし、2023年からは「北海道応援大使プロジェクト」としてリニューアルしました。地域活性化を目的に、選手の皆さんにご協力いただいています。

2025年は後志管内の20市町村が対象エリアに選定され、その一環として、11月20日（木）に学校訪問を行いました。

当時は、札幌市出身の今川優馬選手と奈良間大己選手が大川小学校を訪問。児童とキャッチボールを楽しんだり、質問に丁寧に答えたりと、心温まる交流が行われました。

今川選手、奈良間選手、そして球団関係者の皆様、本当にありがとうございました。



▲ 選手とキャッチボール！



▲ 大盛り上がりの質問コーナー

問合せ 政策推進課 政策調整係 ☎ 21-2117



円山公園でジンパと焼き芋イベントを開催！ (地域おこし協力隊 秋保隊員リポート)

11月22日（土）から24日（月・祝）までの3日間、円山公園でジンギスカンパーティ（ジンパ）と焼き芋のイベントが開催され、約300名が来場しました。

このイベントを企画・運営したのは、円山公園の施設管理やイベント企画などを担当している法人地域おこし協力隊の皆さん。7名のメンバーが、公園のイベント開催のほか、特産品の開発にも取り組んでいます。公園内の「えぞうしカフェ」では余市産の食材を使ったメニューを提供していて、人気のステーキサンドのグレイビーソースには余市産ワインが使われています。

今回で13回目となるジンパは、手ぶらで来て、自分で焼いて楽しめるBBQスタイルで、2024年から発売している「余市ジンギスカン」を食べることができるというものです。このジンギスカンは「りんごのほっぺ」と余市産ワインを使って味付けした自信作で、おいしいと好評です。イベントに来場されたお客様も「外のジンパは寒いけれど、おいしかった！」と感想を語っていました。

ジンパとあわせて、初開催となった焼き芋イベントでは、公園内で出る枝や枯葉を活用。当日は子ども縁日も開かれ、射的・輪投げ・型抜きなどで遊べるコーナーも子どもたちに人気でした。

そして、1月17日（土）から2月15日（土）は「雪まつり」イベントも開催されています。「雪のなが~い滑り台」で遊べるほか、土日にはポップアップイベントも予定しているそうです。協力隊の岡村隊員は「冬もぜひ、円山公園に遊びに来てください！」と笑顔で話してくれました。



▲ 昨年の雪まつりの様子

問合せ 政策推進課 政策調整係 ☎ 21-2117

余市町の空間 | 11月1日～11月30日の本町の空間放射線量率は「平常レベル」でした。

放射線量率 | (最高値：70nGy/h、最低値：35nGy/h、平均値：39nGy/h) ※平常時は10～60nGy/h程度



手紙の書き方体験授業を開催！

10月30日(木)に、大川小学校で大川郵便局の池田幸広局長を講師に迎え「手紙の書き方体験授業」が行われました。

この授業は、日本郵便が実施する教育事業の一環で、今回は大川小学校の3・4年生(55名)と、佐賀県佐賀市の開成小学校3年生(65名)が手紙のやり取りを通じて交流を深めることを目的に、大川郵便局の働きかけで実現しました。

事前に開成小学校から届いた手紙には、名物やイベント、自己紹介などが書かれており、児童たちは興味津々。授業当日には、宛名シールや便箋の作成に加え、大川小学校からのお返事として、ホタテの貝殻に色とりどりのペンでイラストや文字を描き、宛名を貼って送る「貝殻郵便」づくりも行われました。

大川郵便局では、今後も「手紙の書き方体験授業」を継続して実施していく予定です。



▲ 池田局長による授業



▲ みんなが作った貝殻郵便

問合せ 政策推進課 広報統計係 ☎ 21-2117



極真空手で栄光をつかめ！

“武を通じて人を磨く”を信条とする極真会館北海道野中道場余市道場では、小学生から社会人まで25名以上の生徒たちが日々稽古に励んでいます。昨年11月16日(日)に開催された「第8回北海道極真カツブ空手道選手権大会」で5名の選手が優秀な成績を収めたことから、1月10日(土)に横浜武道館で開催される全国大会「第2回全日本極真『型』空手道選手権大会」に出場します！

5名とも日本一を目指し、日々厳しい稽古に励んでいます。

秋田谷 ふゆき 選手 (一般男子の部) 秋田谷 美雪 選手 (高校生女子の部)

山野井 大海 選手 (小学6年男子) 鳥崎 仁琥 選手 (小学3年女子)



▲ 気合十分！目指すは日本一！

鳥崎 琥斗 選手 (小学1年混合)

問合せ 政策推進課 広報統計係 ☎ 21-2117



余市宇宙記念館からのお知らせ



ホームページ



1月のおもしろ宇宙教室

現在受付中

教室名	日 時	内 容	定員
冬休み自由研究教室 「ロボットを作ろう」	10日(土) 13:00~(90分)	ロボットを組み立て、ロボットの仕組みについて研究する	5人
ジェルグラス教室	11日(日)、12日(月・祝) 13:00~(60分)	カラーサンド、ガラス細工、貝殻等を使用しジェルグラスを作る ※透明なグラスや中に入れる材料等を持参して利用可	各 10人
キャンドル教室	17日(土)、18日(日) 13:00~(120分)	ロウソクを溶かしクレヨンで着色し、世界につつだけのオリジナルキャンドルを作る	各 10人

※各教室は小学生以上が対象です。おもしろ宇宙教室の参加には入館料はかかりません。

※申込みは、各教室の1か月前から電話で受付します。

※当日の受付では、氏名、住所、電話番号、年齢の記入が必要です。

○冬期間の宇宙記念館運営について

- ・観覧の休止について

4月17日(金)まで、展示施設の観覧を休止しています。

冬期間は教室や講座など各種事業を開催します。詳しくはその都度ご案内します。

問合せ 余市宇宙記念館 ☎ 21-2200



【健康講演会】を開催しました！

11月9日（日）、町公民館にて健康講演会「歯と食で変わる未来」を開催しました。

はじめに、北海道大学大学院歯学研究院口腔健康科学分野予防歯科学教室の岩崎正則教授より、『歯と口の健康状態と食との関連について』と題して、歯や口の健康が全身の健康に深く関わっていることについてお話をされました。歯や口の機能が弱ると、食べ物をしっかりと噛めなくなり、栄養不足や筋力の低下につながる場合があります。



これは「オーラルフレイル」と呼ばれ、フレイルや認知症の進行とも関係するため、日々からの予防が重要であることが強調されました。

講演では、舌や口まわりを動かす簡単な体操、ブクブクうがいやガラガラうがいなど、毎日取り入れやすいケア方法も紹介され、参加者は熱心に耳を傾けていました。

「歯のことはつい後回しにしていましたが、口の健康が全身に影響することを知り、歯科健診に行こうと決意しました。」という声も聞かれました。



続いて、ライオン株式会社の三浦智子先生より、『平常時と災害時の口腔ケア』と題して、歯磨きの基本的な方法や、歯間ブラシ・デンタルフロスの具体的な使い方について説明がありました。

また、災害時など水が十分に使えない状況での口腔ケアについても取り上げられ、避難所では歯磨きの時間をずらすなど、周囲に配慮しながら口内を清潔に保つ工夫が必要であることを学びました。

「正しい歯の磨き方がわかり、日常に活かせそうです。」「災害時でもできるケアを知り、備えとして心強い学びになりました。」といった感想が寄せられました。

今回の講演会は、日常の健康づくりだけではなく、災害に備えた口腔ケアについても理解を深める機会となりました。「歯の健康講演会は、実は歯に悩みを抱える方ほど参加をためらいがちです。でも本当は、そういう方にこそ気軽に足を運んでいただきたい、そんな温かい場だと感じました。」という声が聞かれ、どの感想からも「歯と口を大切にすることは、自分の力で健康を守る第一歩である。」という気づきが表っていました。

保健推進委員会では、これからも地域の皆さんとともに「自分の健康を守る力」を育んでいく取り組みを続けてまいります。

【美園区会 健康学習会】

9月4日（木）、美園町区会にて健康学習会が開かれました。はじめに、町保健師より「オーラルフレイル（口の機能の衰え）」に関する講話があり、噛む・飲み込む力の低下は全身の衰えにつながること、毎日の口腔ケアで予防できることを学びました。町の現状として、歯科検診の受診率が低いことや、口の健康に課題を抱える方が多いことも示され、早めに気づき整える大切さが強調されました。

その後、NPO法人よいち総合型地域スポーツクラブマネージャー今川さんの指導で体をほぐす運動に取り組み、参加者皆さんでボッチャを楽しみました。笑顔が広がり、会場は和やかな雰囲気に包まれました。

美園町区会では、数年にわたり定期的に集まり、交流を楽しみながら体を動かす活動を続けています。閉じこもり予防と健康づくりを目的とし、地域の皆さんのが支え合う「顔の見えるつながり」を大切にしている、温かい取り組みだと感じました。



実 施：美園保健推進委員 瀧澤・中坂

発 行：余市町保健推進委員会会長 宮野秀子

取 材：機関紙部会員 植松・土橋・中村・佐藤・土屋

編 集：機関紙作成部会

令和7年度 無料バスで行く札幌健（検）診ツアーのご案内

日 程：2月16日（月）、17日（火）

申込み：☎21-2122（子育て・健康推進課）

※申込締切は1月27日（火）

ウェブ等での申込み

LINE



ホームページ



●バス乗り場【出発時刻】

豊丘老人寿の家 ※2月17日（火）のみ	7:09
梅川車庫前バス停（営業所側） ※2月16日（月）のみ	7:13
福祉センター（富沢町）	7:19
余市町役場前バス停	7:25

宇宙記念館前バス停	7:30
大川十字街前バス停	7:33
大川小学校前バス停	7:37
旭中学校前バス停	7:39
大浜中バス停	7:40
東大浜中バス停	7:41

●受けられる健（検）診・検査一覧

健（検）診・検査の種類	対象者	料金	備考
特定健診	40歳以上の町国保加入者（※）	500円	・生活保護世帯の方は無料です。 ・肺がん検診は、65歳以上（昭和36年3月31日以前生まれ）の方は無料です。 ・喀痰検査は800円です。 ・乳がん検診は、昭和60年4月1日～昭和61年3月31日生まれの方は無料です。
	40歳以上の生活保護受給者（※）	無料	
	後期高齢者医療加入者	500円	
	町国保以外の被用者保険で「受診券」をお持ちの方	「受診券」をご確認ください	
がん検診	胃がん検診 肺がん検診 大腸がん検診 乳がん検診	40歳以上の方（※）	1,200円 300円 700円 1,400円
		20歳以上の方（※）	1,000円
肝炎ウイルス検査	40歳以上の方（※） (今までC型肝炎ウイルス検査を受けたことのない方)	無料	・子宮頸がん検診は、平成12年4月1日～平成13年3月31日生まれの方は無料です。

（※）令和8年3月31日までに対象年齢に達する方も含まれます。

●オプション検査 ※生活保護世帯の方も有料です。

『事前申込みの必要な検診・検査』

腹部超音波検査 6,270円	内臓脂肪測定 3,410円	肺がんCT検査 12,650円
ヘルコバクター・ピロリ菌検査 3,740円	乳がん検診（マンモグラフィ検査） ・50歳未満 6,710円 ・50歳以上 5,720円	乳房超音波検査 5,665円 ※乳がん検診の実施が必要

『当日申込みで受けられる検診・検査』

前立腺がん検診 2,310円	骨検診 2,200円	子宮頸がん検診 6,270円
子宮体がん検診 2,717円 ※子宮頸がん検診の実施が必要	婦人科超音波検査 1,540円	HPV（ヒトパピローマウイルス）検査 5,500円

健康と暮らしの情報（1月号）

子育て情報

事業名	対象者	実施日	時間	会場
3歳児健診	令和4年7～8月生まれ	14日(水)	受付11:50～12:10	福祉センター本館
1歳6か月児健診	令和6年6月生まれ	15日(木)		
こども相談 (発育・発達・栄養など)	申込みした方 ※16日(金) までに申込みが必要です。	20日(火)	9:00～15:00	余市町役場 ※会場まで来られない場合はご相談ください。
10か月児健診	令和7年3月生まれ	22日(木)	12:10～12:25	福祉センター本館
ニコニコたまご教室 (赤ちゃんのお風呂)	余市町に住民票のある妊婦さん (妊娠38週までの方)と そのご家族の方	27日(火)	13:30～15:30	キッズルーム「あっぷる」

健康づくり情報

事業名	実施日	時間	会場	備考
認知症の介護相談	19日(月)	13:30～15:00	福祉センター入舟分館	(問合せ) 社会福祉協議会内 ☎ 22-3156
健 康 相 談	20日(火)	9:00～15:00	余市町役場	16日(金)まで申込みが必要です。
心 の 健 康 相 談	22日(木)	14:00～16:00	俱知安保健所	3日前までに申込みが必要です。 (申込先) 俱知安保健所 ☎ 0136-23-1957

休日当番医

当番日	医療機関名	電話番号
1月1日(木)	中島内科	22-3866
2日(金)	余市協会病院	23-3126
3日(土)	勤医協余市診療所	22-2861
4日(日)	よいちクリニック	21-4570
11日(日)	林病院	22-5188
12日(月)	池田内科クリニック	23-8811
18日(日)	黒川町整形外科クリニック	22-2447
25日(日)	森内科胃腸科医院(仁木町)	32-3455
2月1日(日)	よいち整形外科クリニック	48-5000

歯科当番日	歯科医療機関名	電話番号
1月1日(木)	荒木歯科医院	22-3973
2日(金)	森川歯科(仁木町)	32-3653
3日(土)	いとう歯科医院	22-1001

※休日当番医の診療時間は9:00～17:00
 ※休日歯科当番医の診療時間は9:00～12:00
 ※休日当番医は変更になることがありますので、
 確認してから受診してください。

問合せ 子育て・健康推進課 **☎ 21-2122**

その他の生活情報

事業名	実施日	時間	会場	備考
無料法律相談 (予約制)	13日(火)	13:30～14:30	福祉センター入舟分館	(問合せ) 社会福祉協議会 ☎ 22-3156 ※法律相談は事前申込み必要
	20日(火)	15:00～17:00	余市商工会議所	※事前申込み必要 余市商工会議所 ☎ 23-2116
	21日(水)	13:00～16:00	中央公民館203号室	※事前申込み必要 役場総務課 ☎ 21-2111

※ 福祉センター本館(富沢町5丁目)、福祉センター入舟分館(入舟町)、中央公民館(大川町4丁目)、
 俱知安保健所余市支所(朝日町)、余市商工会議所(黒川町3丁目)

= 募集・お知らせ =



各種自衛官募集

○自衛官候補生・一般曹候補生
応募資格：18歳から33歳未満
受付期間：お問合せください。
試験内容：筆記試験、適性検査、口述
試験、身体検査等。
○予備自衛官補（一般・技能）
応募資格：
(一般) 18歳から52歳未満
(技能) 18歳以上国家資格を
有する55歳まで
受付期間：1月22日（木）から
4月8日（水）まで
試験内容：お問合せください
陸・海・空自衛隊には、車両・船・飛行機を扱う職種が100種類以上あります。試験内容・イベント案内および各種個別説明など詳しくは、小樽地域事務所までご連絡ください。
問合せ：自衛隊札幌地方協力本部
小樽地域事務所
☎ 0134-22-5521



国立北海道障害者職業能力開発校生の募集

北海道障害者職業能力開発校では、令和8年度の訓練生を募集しています。
対象者：障がいをお持ちの求職者
募集訓練科：
建築デザイン科、CAD機械科、総合ビジネス科、プログラム設計科、総合実務科
願書受付期間：3月26日（木）まで
<選考試験>
日 時：①1月29日（木）
②3月2日（月）
③4月2日（木）
場 所：北海道障害者職業能力開発校
(砂川市焼山60番地)

選考方法：国語、数学、面接

問合せ：

最寄りの公共職業安定所（ハローワーク）、または電話で問合せください。
北海道障害者職業能力開発校 訓練課
☎ 0125-52-2774



総合体育館健康教室

やさしく簡単にできる健康教室に参加して、体を動かしてリフレッシュしませんか。

①ボディコンディショニング

簡単な反復動作で、脚・背中・肩周りなど、全身の調子を整えます。アロマや健康情報も発信します。

日 時：1月10日・24日（土）

9:20～10:50

②こころと身体を整えるヨガ

初心者向けのやさしいヨガレッスンでリラックスした状態での呼吸からの動きで心・身体のバランスを整えます。

日 時：1月10日・17日・

24日（土）

11:00～12:30

定 員：①、② 各10名（先着順）

参加料（使用料含む）：

各1回 500円（①、②）

2回セット 800円（①）

3回セット 1,300円（②）

その他：

- ・体育館窓口または電話で申込み
 - ・健康状態（発熱・高血圧等）によりお断りする場合があります
 - ・動きやすい服装、運動靴、タオル、飲み物は各自ご用意ください
 - ・ヨガマットをお持ちの方はご持参ください
 - ・参加料は、その都度徴収します
- ※講師の都合により、時間が変更になりました。

※大会等により中止になる場合もありますのでご了承ください。

申込み・問合せ：

総合体育館 ☎ 23-5210



余市警察署からのお知らせ

○冬道運転の注意事項と迷惑駐車防止

・冬道には、庄雪、アイスバーン、ブラックアイスバーンなど様々あり、どの路面でも車はすぐに止まることはできません。時間帯や場所によって道路状況は変化し、スリップ等による正面衝突や路外逸脱事故、追突事故が発生する可能性がありますので、スピードダウンと道路状況に合わせた慎重な運転に努めましょう。

・違法・迷惑駐車車両があると、道路が狭くなり、通行の妨げになるほか、緊急車両の活動や除雪作業の妨げにもなります。

また、交差点付近や住宅街での違法駐車は、通行する車両や歩行者の見通しを妨げてしまうため、事故の原因となります。

違法駐車は厳禁です。車はきちんと駐車場に駐車しましょう。

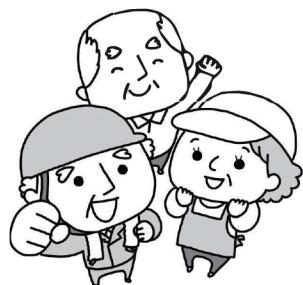
○緊急電話は110番、相談電話は「#9110」に！

1月10日は「110番の日」です。110番は、緊急の事件・事故などをいち早く警察へ通報するための緊急電話です。緊急の対応を必要としない遺失物・拾得物の届出、諸手続に関する照会などは、最寄りの警察署、交番、駐在所に電話をしてください。

また、相談や警察業務に関する要望・意見は短縮ダイヤル「#9110」の警察相談専用電話をご利用ください。なお、110番通報は最寄りの警察署ではなく、警察本部（札幌）につながります。

広告

公益社団法人 余市町シルバー人材センター



会員募集中

- 余市町内在住の方
- シルバー人材センターの趣旨に賛同する
おおむね60歳以上の健康で働く意欲のある方
- 入会説明を受け、入会申込みを提出した方
- 定められた年会費を納入した方



会員登録や
お仕事の依頼などの
お問合せ・お申込み

〒046-0003

余市町黒川町5-22

TEL (0135) 22-7641

FAX (0135) 22-7642

= 募集・お知らせ =

発生場所等の住所を詳しくお伝えください。

問合せ：余市警察署 ☎ 22-0110



余市消防署からの お知らせ

○消防車や救急車の緊急走行に対するご理解とご協力を！

・消防車や救急車がサイレンを鳴らし、赤色灯をつけて緊急走行し、交差点付近で接近してきた場合は、交差点を避けて車両を道路左側に寄せて一時停止してください。それ以外の場所では道路の左側に寄せて進路を譲ってください。

・狭い道路等で停車する場合は、消防車などの通行に支障がないように配慮してください。

○セルフ式ガソリンスタンドを安全に利用しましょう

セルフ式ガソリンスタンドを利用する場合は次の事項に注意して安全な給油作業を心がけましょう。

・停車後は必ずエンジンを停止させましょう。

・給油する自動車に適した油種を確認しましょう。

・静電気除去シートに触りましょう。冬期間は空気が乾燥し、衣類や人体が帯電しやすくなるため特に注意してください。

・給油ノズルを奥まで確実に差し込み給油しましょう。

・自動的に給油が止まつたら、それ以上の給油はやめましょう。

○ガソリンを携行缶で購入される方へ
ガソリンスタンドでガソリンを携行缶で購入する場合には、身分証の確認、使用目的の問い合わせを行うようガソリンスタンドへ要請しています。

セルフ式ガソリンスタンドにおいて利用者自らがガソリン携行缶には給油で

きません。容器に入れる際には従業員へ依頼してください。

問合せ：余市消防署 ☎ 23-3711



よいちニコニコ食堂 (こども食堂)

日 時：1月24日（土）

12:00～

場 所：余市テラス
(黒川町10丁目3番地27)

対 象：子どもだけではなく、地域の方などなたでも参加できます

内 容：ランチの提供

申込み：電話による事前申込み

食事代：高校生まで無料

大人300円

問合せ：よいちニコニコ食堂

☎ 080-3231-4702



沢町小学校同窓会の お知らせ

日 時：1月29日（木）

18:00～

※今年度は、都合により懇親会は中止とし、総会のみの開催となります。

場 所：沢町小学校 ランチルーム

主 催・問合せ：

沢町小学校同窓会事務局

☎ 22-3941



区会連合会主催 「町民講座」

講 師：浅野 敏昭 氏

余市町教育委員会教育部長

日 時：1月30日（金）

15:00～

テーマ：「ニッカウヰスキーの歴史」

場 所：中央公民館301号室

問合せ：余市町区会連合会事務局

（福祉課）☎ 21-2120

児童館行事案内

沢町児童館（☎ 23-5673）

むかし遊びの会

1月10日（土）13:30～

つどいの広場

簡単なリズム遊びなどで、親子で楽しい時間を過ごしませんか？

1月21日（水）10:00～

なわとびの会

1月24日（土）13:30～

キッズルーム「あっぷる」 (☎ 48-8850)

対象：概ね3歳までの児童と保護者

日時：毎週月～金曜日（祝日除く）

9:30～16:00

※27日（火）、30日（金）お休み

①わくわくタイム

・親子で制作「おにのお面作り」

日時：1月28日（水）

10:00～12:00

②パステルアート

絵はがき作成希望の方は、はがきをご持参ください。

日時：1月21日（水）

10:00～12:00

①・② 予約：6日（火）～

定員：12名

③ぐんぐんの日

毎月1回身体測定ができます。

日時：1月8日（木）

9:00～12:00

13:00～16:00

持ち物：母子手帳、バスタオル

④ぴよぴよ広場

親子で簡単な手遊び・ふれあい遊びを楽しみませんか？『あがりめさがりめ』の替え歌で遊びましょう！手遊び「パチパチぐるぐる」他

日時：1月15日（木）

10:30～10:45

広告

一般住宅、ビル、倉庫、物置の解体工事・住宅リフォーム・
造園工事・敷地内舗装・ロードヒーティング・融雪機・
除排雪・雪下ろし・車庫・物置・納屋設置・採取土販売

お見積もり無料 総勢40人のスタッフがお待ちしております。お気軽にどうぞ！！

ふる がき けん せつ

（株）古垣建設



当社キャラクター
たいようくん

余市町入舟町126番地

TEL0135-22-5578 FAX0135-22-5050

<http://furugaki.co.jp>

E-mail: k@furugaki.co.jp
フリー
アクセス 0800-800-7778



弊社で開発した、世界初特許技術により解体で発生するコンクリート塊をその場で砂利とし、利用することによりどこよりも安く、親切、丁寧に対応させて頂きます。
見積もり無料です。お気軽にお問い合わせください。



生涯学習だより

「余市町文化祭」開催

「余市町文化祭」が10月7日(火)から11月23日(日)まで中央公民館で開催されました。期間中は多くの来館者で賑わい、日頃の活動の成果を町民の皆さんに披露することができました。

【おはなし会】 10月18日(土) 参加者55名

【文化活動紹介展】 10月7日(火)~13日(月)

【文化作品展・余市町芸術作品展・菊花展】 11月1日(土)~3日(月)

- ・文化作品展 5団体・作品数357点・出品者数56名
- ・余市町芸術作品展 作品数 29点・出品者数 29名
- ・菊花展 作品数 177点・出品者数 6名

【呈茶会・手打ちそば実演会】 11月3日(月)

- ・呈茶会 参加者数 130名
- ・手打ちそば実演会 参加者数 95名

【文化発表会】 11月23日(日)

出演団体 12団体 出演者数112名 来場者数約240名



▲ おはなし会



▲ 呈茶会



▲ 手打ちそば実演会



▲ 文化発表会

後期健康・生涯スポーツ教室

○歩くスキー (定員10名)

日 時：1月20日・27日・2月3日(火)

10:00~11:30

場 所：ジャンプ台周辺特設コース

○かんじきウォーキング (定員10名)

日 時：2月17日(火)

10:00~12:00

場 所：ジャンプ台周辺コース

寿大学・女性学級の皆さんへ（今月の学習内容）

○寿大学 第10回学習講座『新年を寿ぐ会』

日 時：1月15日(木) 13:30~15:00

場 所：中央公民館 3階 301・302号室

○女性学級 第10回学習講座『大人のぬりえ』

日 時：1月19日(月) 13:30~15:00

場 所：中央公民館 2階 201・202号室

講 師：景(けい) 氏

申込み・問合せ 中央公民館 ☎ 23-5001



図書館のすてきな窓

問合せ 図書館 ☎ 22-6141
開館時間 10:00~18:30

ホームページ



今月の展示ケース

懐かしい昭和の少年少女漫画と、当時の読者をワクワクさせた雑誌の付録を展示します。物語やキャラクターたちが時代を越えて愛されてきた理由を、誌面のデザインや付録の工夫から感じいただけます。当時を知る方には思い出を、若い世代には新しい発見をお届けする展示です。

おはなしかい

寒い季節だからこそ、あたたかい時間を図書館で。心あたたまる冬のおはなしをお届けします。

日 時：1月10日・24日(土) 11:00~

場 所：図書館1階おはなしコーナー

木曜映画会

木曜映画会は毎週木曜日、こどもえいがかいは第1・第3土曜日で、どちらも14:00からの上映です。

入場料は無料。入退場は自由です。皆さん、どうぞお気軽にご来場ください。

8日：風とライオン(洋画)

15日：夢の女(邦画)

22日：アダムス・ファミリー(洋画)

29日：病院へ行こう(邦画)

こどもえいがかい

17日：名探偵コナン 1

動く図書館巡回

動く図書館車が白岩・潮見・豊浜地区を巡回し、本の貸出をします。

巡回日：1月14日(水)

巡回地区でご希望の方は図書館にご連絡ください。

今月の休館日

- ・年末年始 12月31日(水)~1月5日(月)
- ・毎週月曜日、1月31日(土) ※図書整理日

本のひろば よみきかせ会

公民館サークル「本のひろば」さんによる読み聞かせ会です。毎週水曜日の10:30~、図書館1階おはなしコーナーで開催しています。はじめてさんも大歓迎です。お気軽にご参加ください。

今月の開催日：7日、14日、21日、28日(水)

余市町でおこったこんな話

余市町の埋もれた歴史等を紹介し、改めて余市町を再認識するコーナーです。

～その257～『スケソ』

あけましておめでとうございます。

昭和39（1964）年の年末から翌40年1月にかけての新聞を見ると、スケトウダラ（以下、スケソ）漁の好調を伝える報道が続いていました。

12月18日の記事の見出しは「スケソも好漁 明るい年末、余市沿岸漁民」でした。全道的には不漁だったイカ漁が余市沿岸で好漁だったため着業が遅れたスケソ漁でしたが、出足から漁模様は好調で、1か月で約8千円（当時）の水揚げがありました。

鮮魚は小樽方面の加工業者へ送り、地元で加工したモミジコは、漁協の入札価格で10kg樽入りのものが品質によって9,200円から6,300円と、昨年と比べて平均で500円ほど高値となり、「年末を迎える漁民は明るい表情」と記事は伝えています。

加工されるスケソは東北、関東方面へ向けて余市駅から送られていたが、例年、輸送用の貨車が足りず、国鉄（当時）はやり繰りに苦労していました。

12月29日の新聞記事には「常時十台分が滞貨」とあります。貨車10台が発車できなかったという記事ですが、「二十八日から国鉄は年末輸送体制には入り、旅客列車優先の臨時ダイヤが組まれるため、貨車積みはいっそう困難になりそう。昨年の場合、三十日に積み込んだ貨車が一月七日まで駅構内に置かれっぱなし、という状態」で今年も同様の状態になることが危惧されていたようです。

これに余市や古平、積丹の漁が好調だったことに加え（余市で25日までの漁獲累計1,700t）、オホーツク沿岸が不漁で需要が更に高まっていたことが貨車不足に拍車をかけたようです。

年末になってもスケソは獲れました。大晦日の記事「笑いとまらぬ好漁 価格も昨年の倍 四・五歳で四十センチもの」の見出しで、水産試験場による漁況の中間発表が詳しく載っています。

武蔵堆（むさしたい、日本海の礼文島西側にある水深が浅い好漁場）の北にある天狗の鼻と呼ばれている海域と、石狩湾沖から積丹沖にかけての海域のふたつの漁場で好漁が続いていること、はえ締漁は好調、底

引き網漁は不調などと記事は伝えています。

年が明けてもスケソの記事は続きました。昭和40年1月8日と1月12日は、スケソを乾燥させる「棒干し」の作業風景が伝えられています。

余市郡漁協が昭和37年12月に建設したすり身工場の操業の様子を伝える記事も見えます（1月19日）。

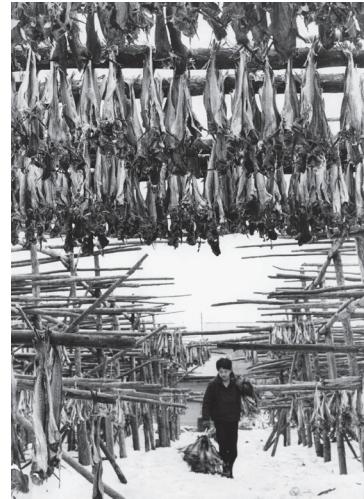
「余市郡漁協組は昨年度三千八百万円という創立以来の黒字を出したが、同組合が行っている多角経営のなかでもすり身工場の占める役割はかなり大きいものがあり…中略…余市にはこの工場のほか興浜産業にもほぼ同じ規模のものがあって、年間両者で千六百トン、約二億円の生産をあげている」

さらにこの年には大阪が本社の鹿力食品が余市町に工場を構え、関西以北ではじめてという真空包装のかまぼこの製造を始めました。

漁協の兼平専務（当時）のコメントです。

「余市で（すり身をかまぼこにする）三次加工することによって、二次加工品の価格安定で漁業関係者にはプラスになると思う」

ニシン漁が活況だった頃には「猫またぎ」と言われていたスケソでしたが、昭和30年代末から同40年代初頭にかけては地域の産業を支えた魚でした。



▲写真 スケソの棒干し



博 物 館 文 化 財 ニ ュ ー ス

問合せ 博物館 ☎ 22-6187
※冬季休館中

○モイレカレッジ「ニシン漬けを作ろう！」を開催します！！

（有）マルコウ福原伸幸商店の福原江太さんをお迎えし、余市町のニシンの歴史や郷土料理についてお話を聞きながら、ニシン漬け作りを学びます。1回目では、ニシン漬けを作り、2回目では完成したニシン漬けをみんなで試食します！

日 時：1回目 1月24日（土） 9:30～12:00

2回目 2月14日（土） 10:00～12:00 ※2回にわたっての講座です

場 所：中央公民館 205調理室（1回目）、302号室（2回目） 定 員：各回20名

参加料：無料 申込期間：1月16日（金）まで

ご寄附に感謝

○余市町農村活性化センター備品として
・余市ロータリークラブ会長 笹浪 淳史
エアコンプレッサー1台
(3万5, 200円相当)

○余市町スポーツ・文化芸術活動等
コンクール賞品として
・余市ライオンズクラブ会長 彦谷 泰嗣
各種賞品等(15万円相当)

○余市ライオンズクラブ認証六十五周年記念
アクティビティーの一環として
・余市ライオンズクラブ会長 彦谷 泰嗣
サーキュレーター・遮熱遮光カーテン一式
(55万円相当)
(敬称略、金額や氏名など寄附者の希望により掲載
をしない場合があります。)



し尿収集への異物混入防止 にご協力ください

北後志衛生施設組合では、地域から収集した“し尿”等を適正に処理するため、処理施設にて受入作業を行っています。

最近、紙おむつ・マスク・タオル・下着などの繊維製品が混入する事例が増え、配管の詰まりや破碎ポンプの故障につながり、修繕費の増加など処理体制全体への影響が避けられない状況となっています。

つきましては、便槽の中に異物が混入しないよう、改めてご協力を願います。

問合せ 北後志衛生施設組合 ☎ 22-4489



『語るたび その四島（しま）がまた 近くなる』

北方四島の一日も早い返還は
国民の願いです

よいちの人口

令和7年11月30日現在

人 口	16,702人	(- 34)
男 性	7,808人	(+ 7)
女 性	8,894人	(- 41)
世帯数	9,399世帯	(- 35)

*カッコ()内の数字は前月比

令和2年国勢調査(確定値)
人 口 18,000人 世帯数 8,283世帯

異動の内訳		
転 入	48人	
転 出	63人	
出 生	10人	
死 亡	29人	
其 他	0人	

■広報よいち(No.897) 令和8年1月1日発行 発行/余市町 編集/政策推進課
〒046-8546 余市郡余市町朝日町26番地 ☎(0135) 21-2111(代) FAX (0135) 21-2144
メール:kouhou@town.yoichi.hokkaido.jp URL:https://www.town.yoichi.hokkaido.jp/

【税務課からのお知らせ】

～今月の税～

納期限

国民健康保険税 7期 1月26日(月)

夜間納税相談窓口をご利用ください！

日 時：1月16日(金)
17:30~19:00
場 所：役場1階税務課窓口
※事前予約制



STOP 滞納！滞納処分強化中！！

町では、納期限を過ぎても納付の確認がとれない方に督促状や催告書を送付するなど、自主的な納付をお願いしています。

それでもなお、納付や連絡・相談がない場合は、財産等の調査や、差押を行う場合があります。町税に未納がある方につきましては至急、納付していただきますようお願いします。



また、納付書を紛失された場合は再発行しますので、ご連絡ください。

納税にお困りの方へ

町税は納期限までに納付することになっていますが、病気や収入の減少等の事情がある場合には、分割による納付など、個々の実情に応じた納税相談を受けています。

納税にお困りの方は一人で悩まずに、税務課納税係へご相談ください。



問合せ 税務課 納税係 ☎ 21-2116



固定資産税（償却資産）の 申告をお願いします

令和8年1月1日現在、個人または法人が確定申告において減価償却費として必要経費に算入される事業用資産を所有されている場合は、令和8年度分の固定資産税（償却資産）の申告が必要となります。令和7年度分の申告をされた方には、12月に申告用紙を送付しています。

新たに資産を取得された場合は、申告用紙を送付しますのでご連絡ください。

申告期限：2月2日(月)まで

提出先：税務課資産税係

問合せ 税務課 資産税係 ☎ 21-2115